

インプレッサ・XVのリコールについて

令和3年4月15日、株式会社SUBARUより、国土交通省にインプレッサ、XVのリコールを届出いたしました。

リコール届出番号	4936	リコール開始日	令和3年4月16日
不具合の部位(部品名)	原動機(イグニッションコイル)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンコントロールユニットの制御プログラムにおいて、エンジンが停止する際の制御が不適切であったため、イグニッションコイルへ必要以上に通電することがある。そのため、イグニッションコイルの内部温度が上昇し回路がショート、ヒューズ切れを起こし、最悪の場合、走行中エンジンが停止するおそれがある。この場合において、既に長通電を経験したイグニッションコイルでは、対策プログラムに書き換えても、内部ダメージの蓄積により不具合に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、イグニッションコイルを新品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	DBA-GK2	「インプレッサ」	GK2-002001 ~ GK2-007307 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月18日	2,855	
	DBA-GK3		GK3-002001 ~ GK3-006706 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月22日	2,275	
	DBA-GK6		GK6-002001 ~ GK6-008312 平成28年10月24日 ~ 平成31年3月18日	4,615	
	DBA-GK7		GK7-002001 ~ GK7-015633 平成28年10月24日 ~ 平成31年3月19日	7,955	
	DBA-GT2		GT2-002003 ~ GT2-047317 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月18日	17,327	
	DBA-GT6		GT6-002001 ~ GT6-036950 平成28年10月3日 ~ 平成31年3月18日	14,387	
	DBA-GT3	「インプレッサ」 「XV」	GT3-002001 ~ GT3-064384 平成28年12月7日 ~ 平成31年3月19日	26,765	
	DBA-GT7		GT7-002001 ~ GT7-196943 平成28年10月3日 ~ 平成31年3月18日	61,270	
	(計8型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成28年10月3日 ~ 平成31年3月22日	(計 137,449 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。